

(参考様式7)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表( 令和1年 5月 ) サービス種類 ( 地域密着型介護老人福祉施設 )
事業所名 ( 特別養護老人ホーム 大田原 ) 夜間、深夜の時間帯 ( 21:00 ~ 6:00 )
定員 ( 10 人 )

Table with columns: No., 職種, 勤務形態, 氏名, 第1週, 第2週, 第3週, 第4週, 4週の合計, 週平均の勤務時間. Rows include staff members like 施設長・ケアマネ, 介護職員, and their respective schedules.

備考 1 薄黄色のせるへ入力してください。報告年については、西暦で入力してください。
2 申請する事業に係る従業者全員(管理者をふくむ。)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。
3 職種ごとに下記の勤務形態の区分にまとめて記載してください。(セルには、リストからの選択が設定されています)
勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
4 介護職員の勤務形態A~Dを含む各日の勤務時間(夜間及び深夜の時間帯を除く。)をすべて足し、その計を記入すること。(自動計算)
5 介護職員については、勤務形態A~Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を計算してください。(自動計算)
6 共同生活住居ごとに記入してください。
7 算出にあたっては、少数点第2位以下切り捨ててください。(自動計算)
8 当該事業所・施設に係る組織体制図を添付してください。
9 各事業所・施設において使用している勤務割表等(既に事業を実施しているときは直近月の実績)により、職種、勤務形態、氏名及び当該業務の勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって添付書類として差し支えありません。

















